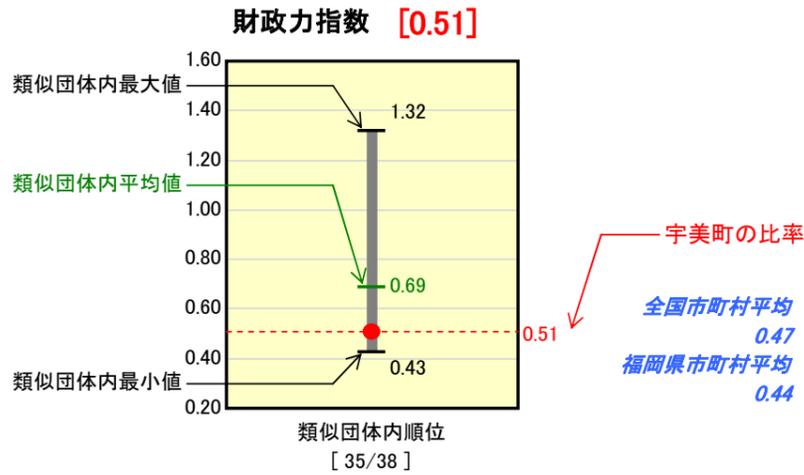


# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

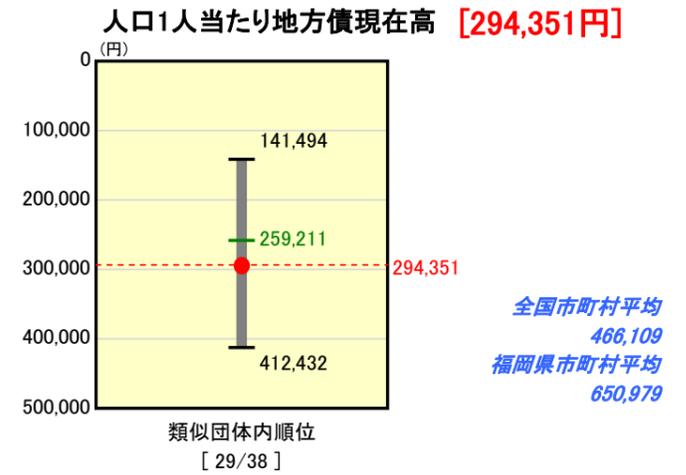
## 福岡県 宇美町

人口	37,633 人(H17.3.31現在)
面積	30.22 km <sup>2</sup>
歳入総額	10,491,668 千円
歳出総額	9,962,521 千円
実質収支	516,987 千円

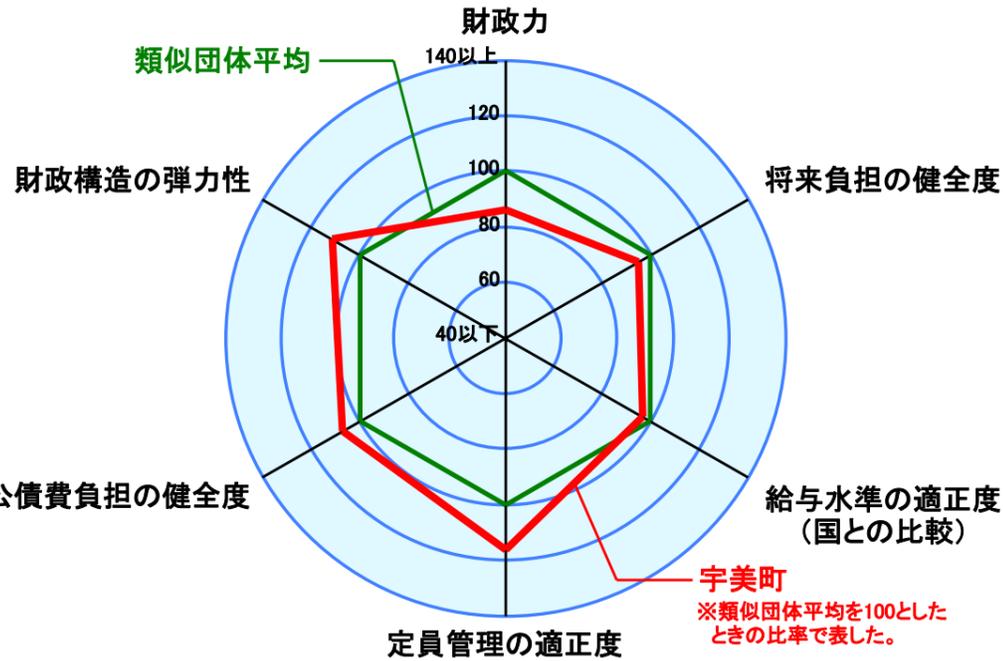
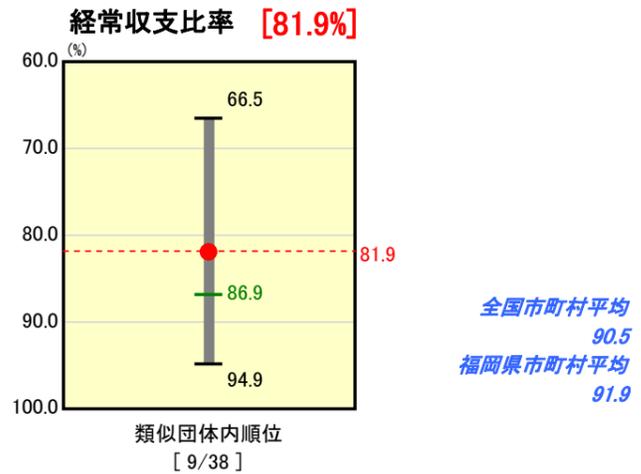
### 財政力



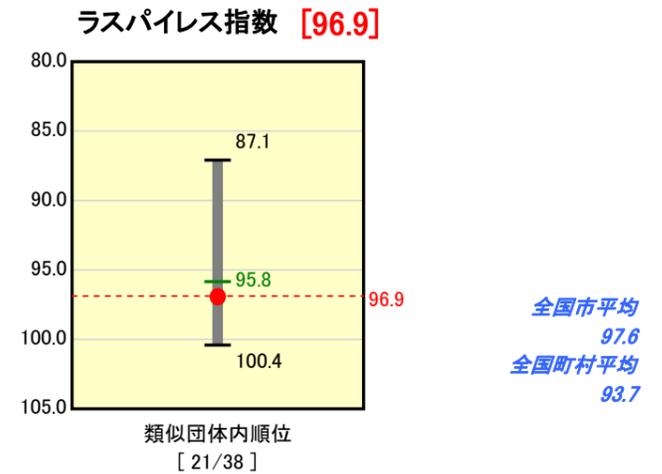
### 将来負担の健全度



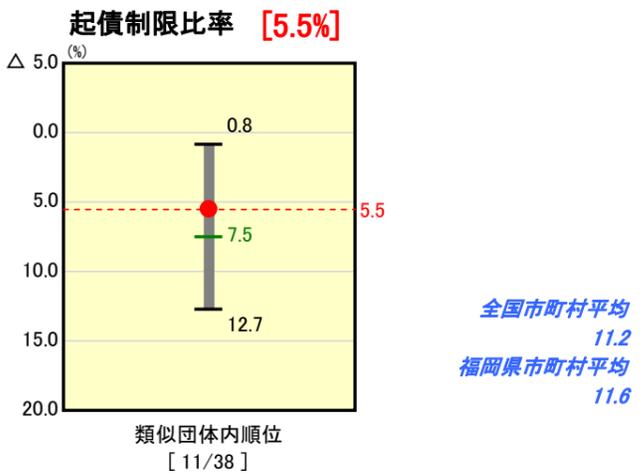
### 財政構造の弾力性



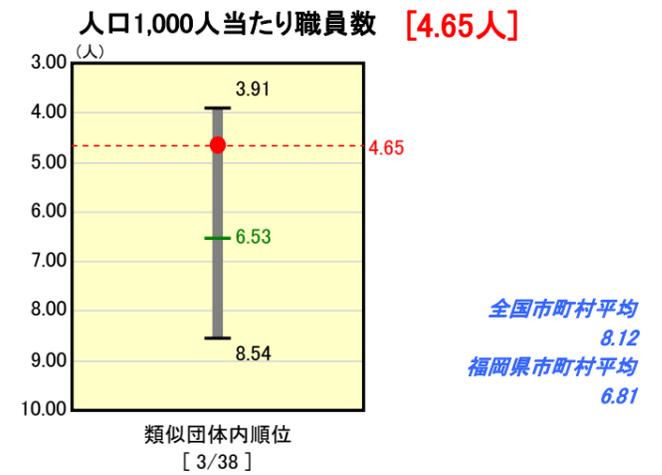
### 給与水準の適正度(国との比較)



### 公債費負担の健全度



### 定員管理の適正度



**分析欄**

○財政力指数  
町内に中心となる産業がないこと等により、財政基盤が弱く、類似団体平均を大きく下回っている。緊急に必要な事業を峻別し、投資的経費を抑制する等、歳出の徹底的な見直しを行うとともに、税収の徴収率向上対策を中心とする歳入確保に努める。

○経常収支比率  
類似団体平均を下回っているが、長引く景気低迷による税収の減少、また経常経費の増加により比率は漸次上昇している。税収の徴収率向上対策により、財源を確保するとともに、事務事業の廃止(17年度実施、前納・口座振替奨励金等)・縮小(17年度実施、敬老祝金等)により、経常経費の削減を図る。

○起債制限比率  
交付税措置のある起債を厳選したことや、繰上償還(平成12年度、平成14年度実施、合計5億円)を行ったことにより、元利償還金の増加が抑えられ類似団体平均を下回っている。今後とも新規発行を抑制し比率が上昇しないよう努める。

○人口1人当たり地方債残高  
平成7年度から平成9年度にかけて実施した総合スポーツ公園整備事業(総事業費29億円、うち起債16億円)等により、類似団体平均を上回っている。今後の新規地方債の抑制等により、類似団体平均の水準となるよう努める。

○ラスパイレス指数  
現在の給料表は年功的な体系となっており、上下の職務の級間での水準の重なりも大きいものとなっている。給料表の構造を見直し(8級制から6級制)、職務・職責に応じた構造への転換を図る観点から、職務の級間の給料水準の重なりを縮小、枠外昇給制度の廃止などの措置を講じるなど、抜本的見直しを行う。

○人口1,000人当たり職員数  
過去からの新規採用抑制策により類似団体平均を下回っている。平成17年4月1日から平成22年4月1日までの定員適正化計画により、保育園の民営化等を進め、削減を目指す。